



1月21日(木)、22日(金)に各学年の長縄大会が行われました。この日に向けて、12月から、体育の時間だけでなく、昼休みや帰りの会終了後に練習をしてきました。

大会では、リズムよく跳ぶことができるように、「はい、はい・・・」と声を合わせたり、縄に引っかかってしまった友達に「どんまい」と励ましの言葉を掛けたりする姿が見られました。新記録が出たときには、歓喜の声が上がりました。また、大会後、思うような結果を出すことができず、「とてもくやしい。」と話す子もいました。



長縄跳びを通じて、運動能力の向上だけでなく、みんなで一つのことに取り組もうとする気持ちや、学級・学年の団結力を高めることができました。各御家庭で、子どもたちの頑張りを認めたり励ましの声を掛けたりしてくださいますと、ありがとうございました。

2月は、「感謝の会」や「6年生を送る会」に向けて、1年間の生活を振り返り、感謝の気持ちを言葉で表現できるようにしていきます。

引き続き、学校の教育活動への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

一人一台タブレット導入

袋井市内の小中学校に、一人一台のタブレット端末が導入されました。昨年12月に端末の納品と、使用に向けての整備が完了し、教員の研修を行いました。そして、3学期から本格的に授業で活用しています。

これまでは、160台程の設置だったため、使用できる時間や数に制限がありました。現在は、授業のちょうどよいタイミングで使用することが可能となりました。

先日、授業を参観したところ、2年生国語科「おにごっこ」では、様々な「おにごっこ」の工夫についてまとめたワークシートを、グループの友達に送り、意見交換をしていました。3年生の月見の学習「プログラミングとわたし」では、一人一人の発想を生かしてゲームづくりをしていました。5年生国語科「あなたは、どう考える」では、日ごろ関心のあることについて調べ、自分の考えを整理して意見文にまとめていました。ローマ字打ちでどんどん書き進めていました。

今後も、教員研修を通してタブレット端末の活用について深め、児童の学習への意欲・関心や思考力等の向上を図っていきます。



2年生 国語科



3年生 月見の学習



5年生 国語科

【きれいになりました】

1月23日(土)にPTA奉仕作業が行われました。今回は、校舎内の清掃をしていただきました。扇風機の汚れを落としたり、窓を拭いたり、流しを磨いたりしていただきました。また、階段やトイレの清掃もしていただきました。

子供たちが、1年間の生活や学習のまとめに、集中して取り組むことができる環境を整えていただきました。お休みのなか、御都合をつけて御参加いただき、ありがとうございました。



☆山名小コーディネーターより 耳よりな話☆

今回は、よく聞く「慣れればできるはず」という話です。

山名小学校はホワイトボードのため、若い教員は経験が無いかもしれませんが…。黒板に板書をしている最中、爪でひっかいてしまったときの「あのなんとも言えない感覚」は、何回もやっていたら慣れてよくなるのでしょうか？(もちろん平気な人もいますが)

ジェットコースターの苦手な人が何度も乗れば平気になるかということ、必ずしも克服するわけではないですよ。苦手なものはやっぱり苦手です。

他にも、過去に教えていた子どもたちが感じ方の違いで困っていた話を紹介します。

①味覚

味覚の感じ方が敏感で、食べられないものがたくさんある子どもは、給食で苦手なものを食べている途中で「痛い」という味の表現をしました。

少しずつ味に慣らしていきたいものですが、苦手なものは苦手なので無理はさせないようにしたいものです。「食べる」という行為が苦痛になると危険です。

②暑さ対策

夏が近づくと、床に寝転がっている子どもがよくいます。

暑さに対しての感じ方が敏感で、寝転がることで床の冷たさを感じ、気分を落ち着けようとしていました。見た目は「姿勢が悪い」とか「だらしが無い」と注意したくなる姿ですが、彼らなりに落ち着こうとしています。

今後はエアコンが設置されたことで変化があるかもしれませんが…。

③寒さ対策

以前勤めた学校の隣のクラスに、シャツの触感が苦手な長袖の服を着ることができず、冬でも半袖で過ごしている子どもがいました。

そのクラスの担任は、インフルエンザ予防として「教室の換気」をするため、常に廊下の窓・教室の欄間を全開にする人だったので、その子どもはブルブル震えていました。

このようなときには、室内の温度を上げるために暖房をつけてあげるとよいのですが…。当時は、まだエアコンの設置前…。学校では難しい環境でした。今なら、エアコンで温度が調整できるので解決しそうです。

④鈍麻

以前教えたYさんは痛みをあまり感じないようでした。

ある日、右腕が腫れていましたが、周りに言われるまで気付きませんでした。その前にも「変な歩き方をしているな。」と思い家庭に伝え医療機関を受診したところ、足の指を骨折していることがありました。

過敏な場合は目立つ表れをするため分かりやすいですが、鈍麻の場合は逆に反応が少ないため気付きにくいです。

世の中には、自分とは違う感覚の人がいっぱいいます。自分の感覚を「普通」と思って、無理強いしてはいけないと常々思っています。(稲葉)